

北上市総合計画 2021～2030 令和6年度基本施策事後評価シート（評価対象期間：令和5年度）

基本方針	7.良好な住環境を支える適切な土地利用と基盤整備
基本施策	7-2.市民生活を支える社会インフラの強化
関連するプロジェクト	

平常時も災害時も市民生活を支えるライフラインとしての機能が確保されるよう、地域経済を支える道路ネットワークを整備するとともに、生活環境の整備及び公共施設の長寿命化を着実に推進します。

評価項目	A	順調
	B	概ね順調
	C	やや遅れている
	D	遅れている

総合評価	B
------	----------

R6事後	16
------	-----------

※達成状況評価欄の（ ）内については昨年度の評価結果です。

No.	担当部等	プロジェクト	推進方針	成果指標	達成状況(対象：R5) (上段：指標に基づくもの 下段：指標以外のもの)	達成状況評価	達成状況分析(上段：指標に基づくもの 下段：指標以外のもの)		今後の方向性 (◇：R6に着手予定・着手済み ◆：R7以降の着手を検討)
							内部要因	外部要因	
1	都市整備部	効率的で適正な汚水処理の推進	処理区域内の水洗化率の向上を図るため、集合処理区域においては融資あっせん制度等、個別処理区域(合併処理浄化槽補助対象区域)については補助金制度等の、より一層の周知の推進を図る。	①	期待値を上回っており、順調に水洗化率が伸びている状況である。	A (A)	・令和2年度から、水洗化勧奨通知を住民に対し送付している。 ・平成29年度から水洗化融資制度を拡充するなどの施策を推進している。	人口は減少傾向にあるが、世帯数が増加していることから水洗化された新築住宅が順調に増加している。	◇引き続き、水洗化勧奨文書を送付し、対象区域内の水洗化を促す。また、広報への合併処理浄化槽補助金について掲示や本庁モニターへ水洗化メッセージの掲示を行い、水洗化に努める。 ◇浄化槽の設置経費のほか、新たにくみ取り槽の撤去、配管の敷設に係る経費を補助対象に加え、水洗化を促進する。
2	都市整備部	耐震診断及び改修費用の支援	昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震化を促進するため、耐震診断及び耐震改修に伴う費用の支援を行い、震災に強いまちづくりを推進する。	②	耐震診断実施数は3件、耐震改修実施数は0件であり、期待値を下回った。	C (C)	・支援制度の情報発信を実施した。(広報きたかみ、ホームページ、コミュニティFM) ・過去の耐震診断利用者へ耐震改修支援の案内を送付した。	支援の対象となる昭和56年以前に建築された木造住宅が建替えや取壊しにより減少している。	◇県補助を活用した事業であり、全県的に災害に強いすまいづくりに取り組む必要があり、住宅の耐震性の確認と耐震改修の意識啓発を図るため、引き続きホームページや広報等を活用し周知を行う。
3	都市整備部	市営住宅の適正な維持管理と供給	市営住宅長寿命化計画により劣化度合や住環境の現状を明らかにし、計画的に施設・設備の改修等を行う。また、民間住宅等の市況を捉え、市営住宅の集約化、廃止を進める。	③	入居率は前年度比では3ポイント減(61%→58%)となり、期待値(66.3%)よりも低くなっている。 佐野住宅2棟4戸、春木場住宅4棟16戸の用途廃止を行い、目標戸数(令和5年度：20戸)を達成した。	B (B)	・用途廃止による管理戸数の減(前年度比20戸の減)	入居申込数の減(31件→18件)、退去数の増(38戸→45戸)となり、入居者数が減少している。入居申込者の減は入居可能時期と入居希望時期の不一致や募集物件のニーズの不一致等によるもの。退去者数の増は入居者死亡や民間賃貸住宅への転居、マイホーム取得等によるもの。	◇市営住宅長寿命化計画に基づき、引き続き計画的に改修・廃止を行っていく。 ◇市営住宅廃止に伴う民間住宅活用事業の推進を図っていく。
4	都市整備部	景観意識の啓発と景観活動の推進及び景観に影響を与える行為の制限等	小中学校の景観学習や市民向けの景観人養成講座を更に推進し、人材育成を図る。一定規模以上の建築物や開発行為等の造成工事等で景観に影響を与える行為の制限について広く周知及び指導を行い、良好な景観形成を図る。	④	令和5年度の景観資産の応募・認定は0件であったが、期待値を上回っている。 良好な景観形成のために景観賞決定(2件)、景観学習(18回)、行為届出処理(157件)を実施した。	B (B)	・景観資産の情報発信を実施した。(広報きたかみ、パンフレット作成、ホームページ、写真展開催) ・景観資産認定団体への取組支援を実施した。 ・地域の魅力を高める景観づくりの工夫と実践の理解を深めることを目的として景観フォーラムを開催した。 ・景観賞の審査し、2件を決定した。 ・景観学習を、小学校4校で計18回実施した。 ・行為届出処理として、景観形成強化区域10件、その他区域147件の建築物、工作物等の確認を実施した。	・世代が変わったり、高齢化が進む中で、景観資産認定団体における活動の維持が困難となってきた。 ・令和5年度活動団体アンケートにおいて「金銭的支援」を希望した資産の割合が多かった。(54/96資産、56%)	◇景観資産認定団体の活動が継続し、景観資産が次の世代にも引き継がれていくため、団体の活動に対する補助金の創設を検討する。
5	都市整備部	みどりのまちづくり	市街地の見えるみどりを創出する。幅広い年代を対象とした講習会の実施、緑化のとりくみや公園の活用に関する情報の発信に努める。	未設定	・「みどりのまちづくり事業費補助金」の申請数：1件 ・校守事業として、樹木管理アドバイザーによる講演会、展勝地桜並木剪定講習会、展勝地公園お花見広場及び東陵中学校敷地内の桜の施肥作業講習会により、身近なみどりの保全についての普及啓発を実施した。(全2回、参加者延べ213名)	C (C)	・「みどりのまちづくり事業費補助金」について、一定高さ以上の樹木植栽のみを補助対象としているため補助要件が狭く、申請件数が伸び悩んだ。		◇令和6年度にみどりのまちづくり事業費補助金制度を改正(補助要件の緩和)済。 【改正内容】 ①補助対象範囲の拡大。②補助対象植栽(プランター、植栽基盤の追加)の拡充。③手続きの一部オンライン化等 ◇身近なみどりの保全、展勝地等への愛着をより一層深めてもらうため、引き続き普及啓発事業を継続していく。
6	都市整備部	空き家対策の推進	空き家バンクや補助制度等の活用による空家等の利活用の促進を図るとともに、危険空き家等への対策を強化していく。	⑥⑦	・バンク登録件数(延べ数)は、期待値を上回る実績となった。(期待値+20、実績値+18)。 ・補助金交付件数(延べ数)は、期待値を上回る実績となった(期待値+27、実績値+28、前年度比+11)。	B (B)	周知等により、補助制度の認知度が高まり、解体補助及び整備補助は前年度に引き続き需要が高い。また、移住者や39歳以下を対象とした取得補助に3件の交付申請があった。	空き家の解体などの利活用が進む一方で、危険な空き家(不良住宅)が解体されずに放置され、安全の確保や敷地の利活用ができていない場合がある。	◇解体補助について、年齢制限の撤廃のための要綱改正を行った(令和5年度改正、令和6年度運用開始)。 ◇危険空き家等への対策を強化するため、危険空き家除却補助を新設した(令和5年度新設、令和6年度運用開始)。

No.	担当部等	プロジェクト	推進方針	成果指標	達成状況(対象:R5) (上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)	達成状況 評価	達成状況分析(上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)		今後の方向性 (◇:R6に着手予定・着手済み ◆:R7以降の着手を検討)
							内部要因	外部要因	
7	都市整備部		公園緑地の整備及び適正な維持管理と長寿命化 未整備となっている街区公園(4公園)の整備計画策定に着手する。公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設の更新を図る。樹木管理アドバイザーの指示のもとに桜並木の計画的な管理を行い、長寿命化を図る。	⑤	都市公園の長寿命化対策数は、期待値に対して7割程度の進捗まで上昇。	B (D)	公園整備事業から長寿命化事業へ資源を振り向けたことにより、事業進捗が向上。		◇R6年度に公園施設長寿命化計画を見直し予定。
					・4公園の整備計画策定検討に着手済み。 ・桜管理アドバイザーの指示のもと、市立公園展勝地の桜並木長寿命化対策工事(土壌改良)を令和5年度62本実施。		・整備計画については策定に向けて、基礎資料収集等、実施。 ・アドバイザーの指導の下、計画通り桜並木長寿命化対策を実施。		
8	都市整備部		駐車場の適正な管理運営 老朽化が進む本通り駐車場の適正な維持管理のため、計画的な修繕・更新工事を推進する。	未設定		B (B)			◇修繕更新計画の適宜見直しを行う。 ◇令和5年度から継続して、国庫補助を活用した車路防滑工事を実施。
					・東館3～5階の車路防滑工事、西館の鉄骨塗装工事を実施した。 ・防鳥ネット、スロープ排水、精算機、自動ドア、デッキプレート等の修繕を実施した。		指定管理者との合同会議を開催し、修繕更新計画を整理。		
9	都市整備部	道路整備	交通量が増加し、渋滞が発生していることから、計画されている市道整備を実施するなど、幹線整備をしていく。整備が必要な生活道路等については、要望する地域が自主的に地権者協議等を行い、実施可能性、将来的に見込まれる利用者数などを考慮して優先順位付けを行うなど、条件が整い次第、道路整備を実施する。また、地域独自で舗装等を行う場合には、支援を行う。	未設定	※成果指標は調査項目変更のため見直し予定	B (B)			◇川原町南田線整備事業(3車線化)工事 着手予定 生活道路整備事業 1路線着手済み みちづくり事業 3地区 ◇生活道路整備事業 16路線着手予定 みちづくり事業 4地区 (~令和7年度)
					・冬期間における通行確保のため除雪を行っている。 ・地域で行う除雪活動に対し、費用の支援や機器の貸出を行っている。 ・生活道路等整備予定数(令和3~12年度)47路線のうち、整備完了3路線、整備着手3路線 ・みちづくり事業 4地区実施		・従来からの早期除雪及び置雪除去などだけでなく、わだち・圧雪・シャーベット解消、吹溜り除去、凍結路面対策、排雪など市民ニーズが多様化及び高度化している。 ・地域除雪の担い手が高齢化してきており、地域除雪の担い手確保が困難な地域が増加してきている。 ・国補助の内示率が低く、計画どおり事業進捗できない。		
10	都市整備部	国県道、河川整備等に関する要望	道路・河川整備については、他市町・民間企業等と協力しながら、或いは北上市単独で国や県に対して地域の安心安全を確保するための大規模な社会資本整備を要望していく。	⑧	国道4号北上拡幅については、令和5年度500m開通し、北上花巻拡幅については、調査設計・用地取得等に着手いただいている。	B (B)	国道4号については、国土交通省、財務省のほか、岩手河川国道事務所、東北地方整備局へ要望会を行い、他市町と共に早期の全線4車線化への強い思いを伝えた。		◇国土交通省、財務省及び岩手河川国道事務所、東北地方整備局への夏季要望会を7月に行い、10月頃には中央への秋季要望を計画している。
11	都市整備部	橋梁長寿命化修繕	点検の結果、橋梁修繕工事的必要性について順位付けを行い、長寿命化を行っていく。橋梁修繕工事については、国の助成を利用して計画的に実施していく。	未設定		B (B)			◇今後も引き続き点検により修繕が必要と判断された橋梁の修繕工事を計画的に実施していく。
					補修予定橋梁数 32橋 [内訳]補修完了橋梁数 18橋 補修着手済橋梁数 14橋)		橋梁修繕工事は概ね実施でき順調である。JR跨線橋については、補修工事をJRに委託し実施しているが、跨線橋の補修工事に費用を優先的に配分しているため、小規模の橋梁の補修工事的着手に遅れが生じる可能性がある。		

凡例 ●実績値 ○期待値

指標	指標の説明	実績値・期待値						
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
処理区域内水洗化率	行政区域内における水洗便所設置済人口の割合。							
都市整備部	%	実績値 84.3	85.1	85.5	86.1	86.5		
		期待値 84.3	84.7	85.1	85.5	85.8	86.2	86.6
		備考						
耐震診断・耐震改修実施数	木造住宅耐震診断支援事業を利用した件数							
都市整備部	件/年	実績値 2	5	1	3	3		
		期待値 2	2.5	3	3.5	4	4.5	5
		備考						
市営住宅入居率(管理戸数に対する入居戸数の割合)	市営住宅管理戸数に対する入居戸数の割合							
都市整備部	%	実績値 63.0	62.6	60.0	61	58		
		期待値 63.0	63.8	64.7	65.5	66.3	67.2	68.0
		備考						
きたかみ景観資産の認定数	きたかみ景観資産の認定を行った件数							
都市整備部	件	実績値 114	115	118	119	119		
		期待値 114	115	116	117	118	119	120
		備考						
都市公園の長寿命化対策累計(補助対象(遊具等更新))	長寿命化計画における都市公園施設長寿命化対策(更新)必要数							
都市整備部	施設	実績値 4	10	18	24	59		
		期待値 4	25	46	67	88	109	130
		備考						
空き家バンク登録延べ件数	空き家バンクに売買・賃貸物件として登録した件数							
都市整備部	件	実績値 28	38	52	58	76		
		期待値 28	35	42	49	56	63	70
		備考						
空き家活用促進事業補助金交付延べ件数	補助金を利用して改修・解体を実施した件数							
都市整備部	件	実績値 6	12	23	40	68		
		期待値 6	13	21	28	35	43	50
		備考						
国道4号線等の4車線化	2車線区間の4車線化							
都市整備部		実績値 一部2車線	一部2車線	一部2車線	一部2車線	一部2車線		
		期待値					拡幅事業着手	
		備考	拡幅未着手	拡幅未着手	拡幅未着手	拡幅着手	拡幅着手	
		-						
		-						
		-						
		-						
		-						
		-						
		-						